

市報

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI

主な内容

- 山口市表彰
- 佐山地区の歌 発表
- 色とりどりの農産物

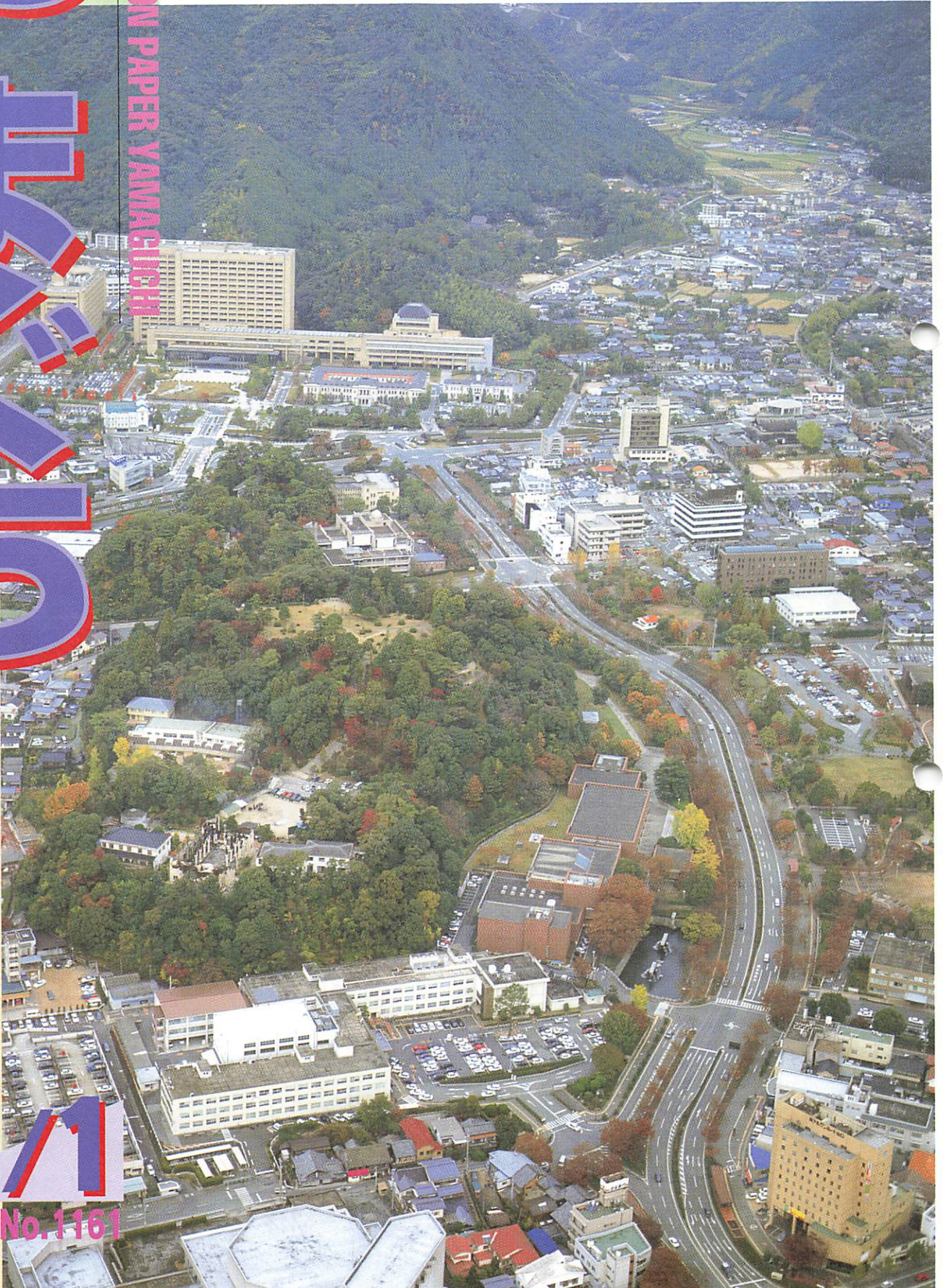
● 市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切に、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

● 発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ● 編集/企画財政部広報広聴課 ● 印刷/森重印刷株式会社

やまぐち

12/1  
1995年 No.1161



緑輝く 伸びゆく山口

11月15日、空から市役所付近を撮影。



# 平成7年度 山口市表彰 54人・5団体が受賞

十一月二十一日、市民会館小ホールで平成七年度市表彰受賞者の表彰式が行われました。様々な分野で功績のあった五十四人、五団体の方々に、表彰状や感謝状が贈られました。

受賞された方々は、次のとおりです。（敬称略）



### 自治功労者

- 伊藤健生（六六・湯田温泉二丁目・角下市町内会長二十年）
- 鶴岡 猛（七一・嘉川・市協力委員十年）
- 西村幸夫（六四・上堅小路・市協力委員十年）
- 松田良治（四三・滝町・市協力委員十年）
- 伊藤市助（七二・嘉川・嘉川建設振興会会長十年）
- 田邊義伸（七〇・嘉川・向原納税貯蓄組合長十五年）
- 山中武彦（六二・新馬場・新生第三納税貯蓄組合長十五年）
- 中座久也（五八・中央二丁目・鴻城納税貯蓄組合長十六年）
- 小池福一（八三・嘉川・福和会納税貯蓄組合理事十五年）
- 松崎龍朗（六七・中園町・市議會議員十六年）

### 芸術文化功労者

- 山村正史（七三・大殿）
- 多年にわたり、山口盆栽くらぶ副会長および会長として盆栽の研究、指導に当たるなど山口市の盆栽界の発展に尽くされるとともに、社団法人

### 社会事業功労者

- 小柳三次（七七・朝倉町・民生委員・児童委員および民生委員・児童委員協議会長十五年）
- 大枝 薫（七四・鑄銭司・民生委員・児童委員十五年）
- 徳原三佐子（七一・平井・民生委員・児童委員十五年）
- 久保田幹夫（七一・佐山・民生委員・児童委員十五年）
- 棟近 博（六九・中河原・民生委員・児童委員十五年）
- 徳本黎子（六八・黄金町・民生委員・児童委員十五年）
- 信田キミエ（六八・佐山・民生委員・児童委員十五年）
- 立野貞子（六六・金古曾町・民生委員・児童委員十五年）
- 徳光エイ（六四・黒川・民生委員・児童委員十五年）
- 江口生子（六三・宮野・民生委員・児童委員十五年）
- 赤松洋子（六一・名田島・民生委員・児童委員十五年）
- 倉重博徳（五一・湯田温泉二丁目・民生委員・児童委員十五年）
- 長富 保（七六・宮野・宮野地区老人クラブ連合会会長十年）
- 波多野正保（七三・今井町・大蔵地区老人クラブ連合会会長十一年）

### 保健衛生事業功労者

- 押田富美子（八〇・堂の前町）
- 二十七年間にわたり、白石中学校の学校歯科医として生徒の体位向上と保健衛生思想の普及に尽くされました。
- 藤井宏康（七〇・秋穂二島）
- 三十二年間にわたり、二島中学校の校医および名田島幼稚園の園医として児童・園児の体位向上と保健衛生思想の普及に尽くされました。
- 城島宏行（六九・糸米二丁目）
- 二十七年間にわたり、良城小学校の校医および吉敷幼稚園の園医として児童・園児の体位向上と保健衛生思想の普及に尽くされました。
- 坂本 守（六三・道場門前二丁目）
- 二十六年間にわたり、白石小学校、白石中学校および大蔵小学校の校医として児童・生徒の体位向上と保健衛生思想の普及に尽くされました。
- 宇都宮節夫（六一・泉都町）
- 二十七年間にわたり、宮野中学校、大内小学校の学校歯科医および大内幼稚園の園医として児童・生徒の体位向上と保健衛生思想の普及に尽くされました。
- 加藤照彦（六〇・小郡町）
- 二十六年間にわたり、陶小中学校の校医として児童の体位向上と保健衛生思想の普及に尽くされました。



### のこよみ

- 1日 平成八年度保育園入園申請書の受け付け（市児童家庭課ほか／4日・5日）▽山口市同和教育推進大会（山口南総合センター）▽おはなし会（市児童文化センター）
- 2日 家庭教育佐山学級（佐山公民館）
- 5日 糖尿病予防教室（第三回）（市保健センター）
- 8日 青少年劇場 劇団演劇街公演（山口南総合センター）
- 10日 第二十一回山口市家庭婦人バレーボール大会（県スポーツ文化センター）▽第二十九回駅伝ロードレース大会（湯田中）▽第四十六回山口県中学校駅伝競走大会（市民会館）防府天満宮
- 13日 糖尿病予防教室（第四回）（市保健センター）
- 19日 市シルバー人材センター入会説明会（山口しあわせプラザ）
- 21日 一歳六月児健康診査（市保健センター／22日）
- 22日 世界の民話を聞く会（児童文化センター）
- 25日 児童図書（絵本）を讀む会（児童文化センター）
- 27日 市民無料法律相談（白石公民館）



三輪榮一(五八・葵・丁目)  
二十五年間にわたり、良城  
小学校の学校歯科医および吉  
敷幼稚園の園医として児童・  
園児の体位向上と保健衛生思  
想の普及に尽くされました。

**体育事業功労者**

田中勇夫(五六・陶)  
十六年間にわたり、市体育  
指導委員として社会体育の振  
興発展に尽くされました。

**産業功労者**

中屋正一(七六・桜島四丁目)  
十六年間にわたり、山口市  
宮野財産区議会議員として地  
域の発展に尽くされました。  
義永清男(七六・嘉川)  
十六年間にわたり、嘉川特  
別林野区林野委員として、地  
域の発展に尽くされました。

藤本幸輝(七一・嘉川)  
二十年間にわたり、嘉川特  
別林野区林野委員として地域  
の発展に尽くされました。  
宮本光義(六八・仁保)  
二十六年間にわたり、仁保  
特別林野区林野委員として地  
域の発展に尽くされました。

米谷成弘(六八・嘉川)  
十八年間にわたり、嘉川特  
別林野区林野委員として地域  
の発展に尽くされました。  
(故) 福田京馬(享年七六)  
十六年間にわたり、大蔵特  
別林野区林野委員として地域  
の発展に尽くされました。

**優良団体**

白石あじさいの会(駅通り  
一丁目・河部八重子会長)  
十一年間にわたり、独居老  
人の生活支援活動や訪問活動  
地区内諸団体と協力した地域  
福祉活動等を積極的に展開さ  
れました。

大殿あじさいの会(下堅小  
路・梅地昭子会長)  
十一年間にわたり、地区内  
の施設を中心としたボランテ  
ィア活動を独居老人の生活支  
援活動を等を積極的に展開さ  
れました。

**寄付功労者**

田口克己(七六・元町)  
山口勤労者総合福祉センタ  
ーに絵画「エジプト」(百万円  
相当)を寄付されました。  
高森文夫(八五・宮崎県)  
中原中也記念館に、中原中  
也の第一詩集「山羊の歌」署  
名入りの初版本(三百万円相  
当)を寄付されました。  
小笠原宮子(七二・福岡県)  
中原中也記念館に、中原中  
也の第一詩集「山羊の歌」署  
名入りの初版本(三百万円相  
当)を寄付されました。

丸屋 博(七〇・広島県)  
中原中也記念館に、中原中  
也訳「ランボオ詩集 学校時  
代の詩」限定本(七〇万円相  
当)を寄付されました。  
日野きみ子(八二・鑄銭司)

鑄銭司小学校に体育館暗幕  
(五十八万円相当)と体育館演  
台および花台(四十二万円相  
当)を寄付されました。

秋貞雅祥(六九・埼玉県)  
市芸術文化振興基金として  
五十万円を寄付されました。  
加藤耀子(六七・三の宮一丁  
目)

市芸術文化振興基金として  
八十万円を寄付されました。  
アルメタックス株式会社  
(三宅信社長・大阪府)

市芸術文化振興基金として  
五十万円を寄付されました。  
株式会社山口銀行山口支店  
(潮 明支店長・中市町)

市芸術文化振興基金として、  
六十万円を寄付されました。  
吉南信用金庫嘉川支店(嘉  
川・富田実支店長)  
六年間にわたり、嘉川・佐  
山地区の小・中学校に教育振  
興のため、合計百六十八万円  
を寄付されました。

**人命救助者**

山本誠治(一九・吉田)  
長岡 実(二四・吉田)  
阿部 明(二四・吉田)  
山本伸勝(二四・吉田)  
久守雅也(二三・楠木町)  
池部真二(二二・湯田温泉五  
丁目)  
以上六人は、八月十五日平  
川地区において榎野川に転落  
した九十二歳の女性を発見し、  
救助されました。

**篤行者**

重富幾夫(七九・黒川)  
平成三年から小鯖の精神薄  
弱者授産施設・鳴滝園園生に  
ブラスバンドのほどきを始  
められ、「最後のご奉公のつも  
りです」とはほえまれました。  
ここで教えるようになった

きっかけは市社会福祉協議会  
をつうじ、市内の篤志家がブ  
ラスバンドの楽器一式を寄贈  
するという話があり、園長も

「園生に音楽を楽しませてやり  
たい」と重富先生に指導をお  
願いしたということです。  
「今まで度々受賞している  
がこの度の受賞は郷土山口市  
の表彰なのでどの賞よりうれ  
しい。特に園生に音楽を教え、

中川 守(六二・小鯖)  
昭和四十四年、小鯖榎畑  
のノハナシヨウブ自生地が山  
口県指定の天然記念物に指定  
されたとき、近辺が自分の土  
地でそこを市に売りました。  
そのころは自生地付近はヤブ  
でとても人が入れるような状  
態でありませんでした。よそ  
からこの花を見にこられる  
人が少しでも入りやすいよう  
に周辺をきれいにしようと思  
いに草刈りなどの手入れを続  
けられています。六月十五  
日ごろ花が咲きだすので、田  
植えがすんだあと、周辺や登  
り口の道端の草刈りをする



子どもたちが一生懸命楽器を  
操り顔全体が喜びで一杯にな  
るのを見ると胸がジーンとな  
り、涙があふれそうになる。  
これが生きがいでもあり、喜  
びでもある。生ある限り教え  
続けたい」と目を輝かせて語  
られました。

重富さんは十七歳からブラ  
スバンドを始め、山口県の吹  
奏楽の草分け的存在。県内の  
あちこちで指揮者として活躍  
してこれ、現在山口・小郡  
消防音楽隊の専任指揮者とし  
ておられます。



いうことです。この作業もほ  
とんど一日中かかるといこと  
です。「大変な重労働だがと  
にかく人に見てもらうため」と  
毎年草刈りを四回、指定地  
の中は二回刈ることにしてお  
られるそうです。  
「このくらいのごとで受賞  
するのは恥ずかしいが、一人  
でも多くの人にノハナシヨウ  
ブを見てもらいたい」と語ら  
れました。

**山口県選奨  
規則による  
功労者表彰**

山口県選奨規則によ  
る功労者の表彰式が十  
一月二十一日、県庁正  
庁会議室でありまし  
た。

表彰された方々は、  
次のとおりです。  
(敬称略)

**社会事業功労**

國重賢亮(六七・吉敷・県保  
育協会副会長)

**教育事業功労**

尾崎秋信(七〇・泉都町・元  
県立豊浦高校校長)

**社会教育功労**

米澤文恵(七五・葵・二丁目・  
元県女性問題対策審議会会長)

**体育事業功労**

河野俊貞(六九・湯田温泉五  
丁目・県ラグビーフットボ  
ル協会副会長)

**産業功労**

末田昌義(七六・名田島・山  
口市榎野川東土地改良区理事  
長)



# ふるさとの調べ 発表!

## わがまち佐山

作詞 佐山の歌制作実行委員会 作曲 田村 洋



かが やく ひかー り ふじ おの やま  
 へ れき し ふか き わが まち さや  
 ま しら なみ はしー る すお う な  
 だ わた っ て おいで よ すお う おおは  
 し きて みま せん か わが まち さやー  
 ま わた し の ふる さ と みん な の ふる さ  
 と

佐山地区の歌「わがまち佐山」が、地域の人たちにより制作され、十一月十二日に行われた第十九回佐山地区文化祭で発表されました。

作曲は、昨年の山口世界音楽祭のオペラ「フランシスコ・サビエル わが愛せしジパング」や県のふるさとづくりテーマソング「みんなのふるさと」などを手がけられた田村洋さん。作詞は佐山の歌制作実行委員会。歌われたのは佐山婦人会の各支部長により構成されるコーラス隊の皆さんです。今回の発表のためにつくられたこのコーラス隊、週三回、約一か月半の練習を



みんなで歌う私たちの歌

重ね、きれいなハーモニーを聴かせてくれました。

まず、文化祭の式典で披露。そして、午後からの演芸大会でも県警察音楽隊の演奏と一緒に歌われました。

制作のきっかけは、平成六

年の三月に行った地域づくりのアイデア募集。歌を作ることに決まると歌詞を公募、選ばれた詞をもとに皆で考えました。そして、作曲。地域の力を結集して、ふるさとの歌ができました。

作詞、作曲の手配から歌唱指導と大きな役割を果たされた長尾信枝さん（山口芸術短期大学講師／佐山在住）は「この美しい佐山をあらためて感じました。大人も子どもも共通して歌える歌ができてよかったと思います」と喜ばれます。

佐山公民館の重村勝彦館長は「歌詞はやさしく、さわやか。佐山に行ってみたくなるような詞です。メロディーも覚えやすいですよ。各グループや何かの会合などで歌うことによつて、ふれあいと団結を深めて、地域のよさを再認識してほしいですね」と、広く皆に歌われ、地域づくりがより進むことを願っています。

また、館長と河村一郎理事は、公民館に来られるサークルの方々に歌を歌って、覚えてもらっているとのこと。

今後は、歌詞の看板をついたり、地区の各戸にテープを配付したりすることも予定しています。

世界にたったひとつの佐山の調べ。歌う人びとの気持ちもひとつです。

### わがまち佐山

輝く光 藤尾の山へ  
 歴史深き わがまち佐山  
 白波走る 周防灘  
 渡っておいでよ 周防大橋  
 来てみませんか わがまち佐山  
 私のふるさと みんなのふるさと

小鳥さえずる 河原谷  
 心なごむ わがまち佐山  
 すみわたる空 緑の大地  
 春夏秋冬 豊かな自然  
 来てみませんか わがまち佐山  
 私のふるさと みんなのふるさと

ときめく心 ほしいなら  
 来てみませんか わがまち佐山  
 扉あけて 夢をさがそう  
 みんないっしょに 希望を胸に  
 来てみませんか わがまち佐山  
 私のふるさと みんなのふるさと





# 心がけひとつでのびる歯の命 歯にも 定期健診が必要です

## 気を付けよう

### 歯と歯ぐきの病気を

歯を失う主な原因である虫歯と歯周病。この歯と歯ぐきの病気は、単に痛んだり、食べたいものが食べられなくなったりするだけでなく、時として胃腸障害、神経痛、心臓疾患などいろいろな病気を引き起こすこともあります。

では、虫歯はどのようにしてできるのでしょうか。まず、口の中にいる細菌が食べ物の糖を利用して、細菌の固まりである歯こうをつくり出します。

この歯こうから発生した酸が歯を溶かしていきます。つまり、口の中の細菌、食べ物の糖分、虫歯になりやすい歯の質、この三つが悪い条件で重なり合ったときに虫歯ができます。

虫歯にならないためには、歯ブラシ、デンタルフロス（糸ようじ）などによる歯の清掃、砂糖の摂取制限や代用甘味料の使用、フッ素の利用などによる強い歯づくりなどが有効です。

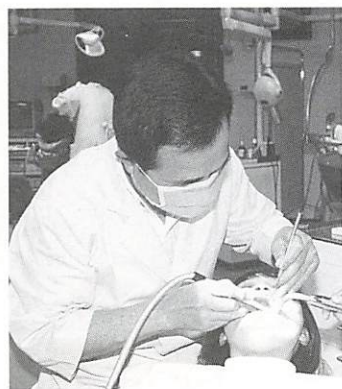
この虫歯と並んで歯を失う原因となる歯ぐきの病気、歯周病とはどのようなものでしょう。歯周病は、その症状によって歯肉炎と歯槽のうろちに分けられます。

### ●歯肉炎 歯と歯ぐきの境目

付近に付いた歯こうによって歯肉が炎症を起こしたものが、歯ぐきが赤くはれ、歯を磨いているときに出血することがあります。炎症の初期段階。

●歯槽のうろち（歯周炎）  
歯肉炎がさらに進行したものが、歯ぐきだけでなく、歯を支えている骨にまで炎症が広がります。そして、歯と歯ぐきの間にすき間ができる、歯がグラグラする、うみが出るといった症状が現れます。このような状態をほうっておくと歯が抜け落ちます。

歯周病を予防するには、やはり、その原因となる歯こうや歯石をつくらないようにするのが一番です。そのためには、毎日の歯磨きが効果的です。



虫歯や歯周病は、ほうっておいても治るものではありません。悪くなる前に歯医者さんに診てもらい、治療するようにしましょう。また、歯石は定期的に取り除いてもらいましょう。



## 毎日の歯磨きが 健康な歯をつくります

「実年・熟年・寿年歯の健康者コンクール」の実年の部（五十〜六十四歳）で、県知事賞を受賞された野澤章三さん（平川）に、歯の健康づくりについてお話を伺いました。



縄田咲枝さん

縄田さんは「踊りの師匠をしているので、いつも口の中をきれいにしています。小魚やかたいものをよく食べますね。自分にあったやり方で毎日歯を磨くことが大切だと思います。それと、体と同じように、歯も年一回は健診を受けるつもりです」。



野澤章三さん

野澤さんは「歯が悪くなると体の調子も悪くなると思う。カルシウムをよくとるほかに

は、歯ぐきと歯の間を重点的に磨いています。力を入れずにマッサージュするように。定期的に歯医者さんに歯石を取り除いてもらうようにしています。お一人とも今まで以上に自分の歯を大切にしていきたいとのことでした。

歯医者さんの立場から山口市歯科医師会の三輪栄一会長（歯学博士）にもお話を伺いました。



三輪栄一会長

「虫歯や歯周病の予防には、お口の中を清潔にしておくことが一番。食後の歯磨きを必ず行うように。自分の口に合った歯ブラシを使って、力をあまり入れずに磨くこと。特に、歯こうのたまりやすい歯と歯の間、歯と歯ぐきの境目などを重点的に。歯ぐきもよくマッサージュしましょう」

「最近、子供さんにも歯周病がでました。お母さんには食事に気を付けていた方がいい。特に糖分の多いお菓子や飲み物には注意してください。とにかく痛くならないうちに治療すること。自分の誕生日に近くなったら歯の健康診断を受けるようにすれば、忘れなくていいですよ」と話されました。

## 定期健診を受けましょう

とかく、私たちが歯医者さんに行くときは虫歯がかなり痛くなった時で、治療がすめば、また悪くなるまでは行かないといったものでした。しかしこれからは、歯の痛みに関係なく、歯医者さんで定期健診を受け、早期発見・早期治療に心がけましょう。

- 国民健康保険に加入されている被保険者の皆さんは、三百五十円（検査費用の1割）で歯の健診が受けられます。
- ☆実施機関 山口市歯科医師会、吉南歯科医師会の各指定医療機関
- ☆検査項目 歯石沈着、歯周疾患ほか
- ☆申し込み・問い合わせ 市保険年金課（☎22-4111）
- ※医療機関と受診日程の調整後、お申し込みください。

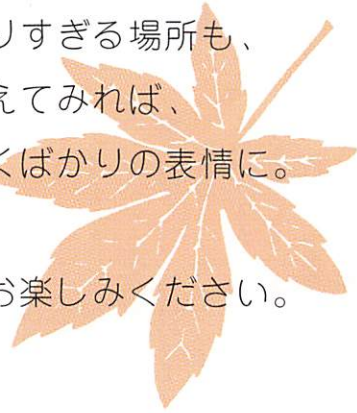
この国保の歯科健診を利用された荒瀬美智子さん（平川）にお話を伺いました。「軽い気持ちで受けてみたんです。自分では気付かない悪い所が検査で見つかりました。今後も健診を必ず受けて、自分の歯を大事にしていきたい」と話されました。



荒瀬美智子さん



今回の市報やまぐちでは、  
 ふとしたまちの風景を  
 追ってみました。  
 いつもは何気なく通りすぎる場所も、  
 見方を変えてみれば、  
 輝くばかりの表情に。  
 過ぎ去った秋を  
 もう一度、お楽しみください。



鳥が見た山口テクノパーク  
 〈佐山〉

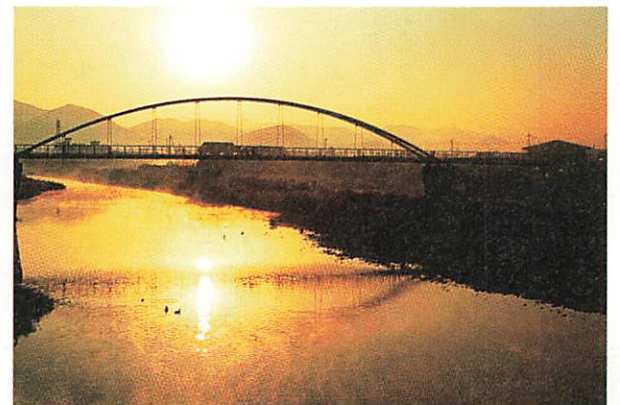


人にやさしい歩道橋

（平成8年3月末完成予定） 〈宮島町〉



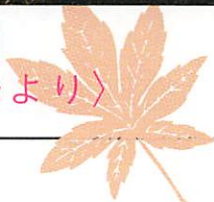
水面に朝の光 仁保川



赤田神社の紅葉  
 〈吉敷〉



盆地の朝  
 〈鴻の峰より〉







長沢池の夜明け  
〈鑄銭司〉

# やまぐち 秋の横顔

夜にきらめく湯田のまち



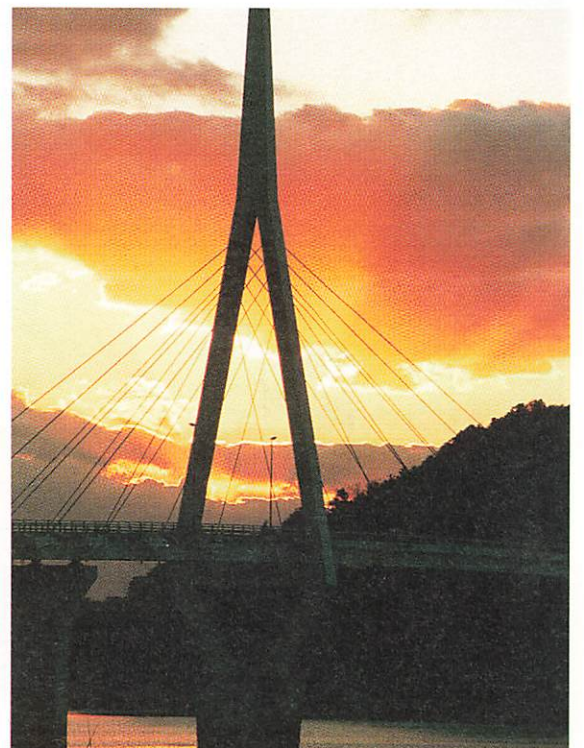
秋の静けさ清水寺 かねつきどう 鐘撞堂  
〈宮野〉



夕映えに驚のシルエット  
〈周防大橋〉

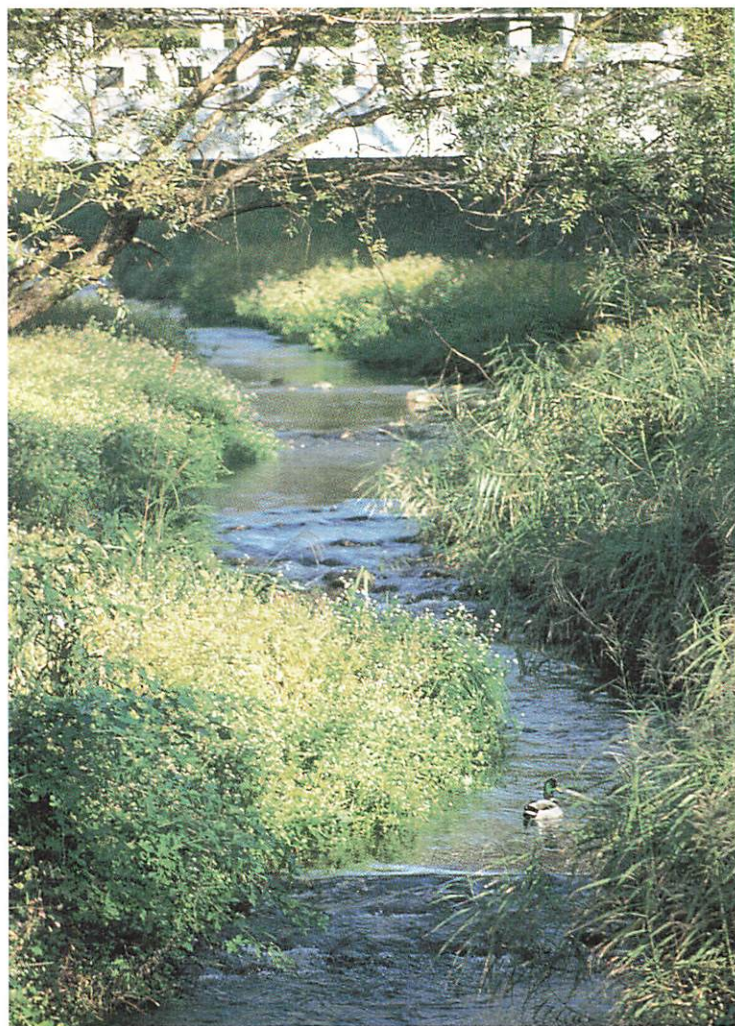


もや  
朝靄の榎野川



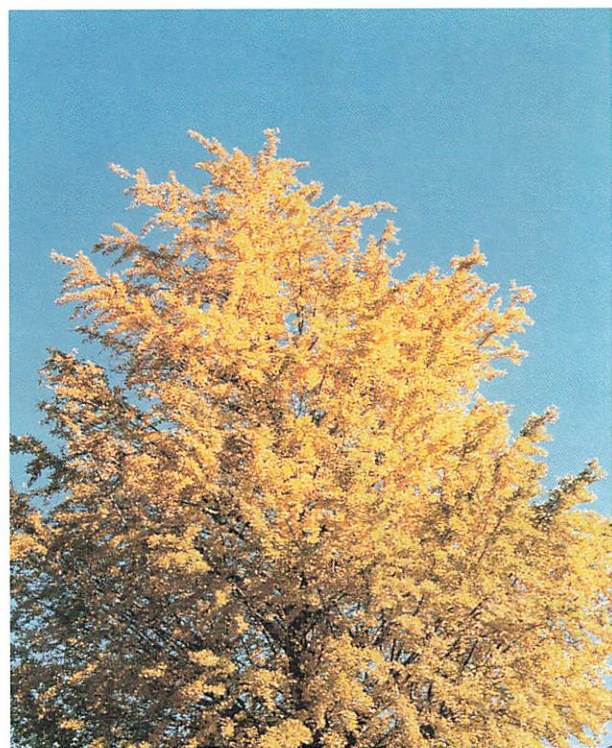


カモの泳ぐーの坂川



秋深まる畑河内神社  
〈吉敷〉

山口市の木イチョウ



ススキたなびく山道



出漁 山口漁港  
〈秋穂二島〉





山口中央高校

# ザ・山口弁講座

十一月五日、山口県高校放送部大会が開催されました。ビデオメッセージ部門で野田学園高校の「山口弁・映画制作の夢」、オーディオピクチャー部門で山口中央高校のラジオ番組「ザ・山口弁講座」が一位を獲得、来年八月、北海道で開催される全国高校文化連盟放送部大会に出場します。

「ここでは、今どきのレポーター「ザ・山口弁講座」と中央高校の放送部の皆さんを紹介致します。

「ザ・山口弁講座」は、あくまでまじめに進行され、それがまた笑いを誘います。校内での放送でも爆笑の連続だったそうです。(内容は一部変更しています)



ナレーター ○みなさんこんにちは。関西弁や東北弁に比べると今一つインパクトに欠けると思われる山口弁ですが、実は山口からは日本一たくさんいるんです。ですから山口弁がいつ全国共通語になるかわかりません。きたるべきその日のために山口弁講座をお届けします



レポーター ○今日は山口弁の生き字引と呼ばれる小室先生を講師としてお招きしています



●はい。では簡単に解説しましょう。「わや」は「めちやくちや」ですね。「ぶちえらい」は「ぶちえらい」の意ですが、このポイントが「ぶち」です。山口弁難解ワード



●「あんだあーどねえーし たぞ」



●遅刻しそうやったけえー かついてきたそおー ぶちえらい ちやあー



●「ちよー あんたの頭わや じゃーね。かきーやー」



●「めちやくちや」ですね。「ぶちえらい」の意ですが、このポイントが「ぶち」です。山口弁難解ワード



●「あんだあーどねえーし たぞ」

## 標準語と山口弁のバイリンガルを目指して

全国高校放送コンクールで一位にあたる文部大臣賞を平成四年から三年連続で受賞している山口中央高校放送部。発足以来十二年にわたり顧問をしておられる青木幸子教諭は「他県に行くとき山口弁を忘れてしまつて、帰つて来ても

しゃべらなくなるのはさびしいですね」とこの作品化のきっかけを話されます。

「はちくそ」なんてきれいな言葉ではないでしょうが、若者の遊び心やパワーは感じます。言葉は、しゃべつたりものを考える根この部分。私たちに山口弁でなければ表現できない微妙な感覚がありますから、日頃しゃべつて

のひとつ「ぶち」は「とつても」の意味であつて、決して「まだら」という意味ではありません。

また、「ぶち」にはバリエーションがあつて、「ぶち」「ばち」「ばり」とだんだんレベルアップし強さが増していきます。最近では「ばり」を超えた言葉も出ています

●もうキムタクつてぶちくぞカッコええつちやー

●「もうキムタクつてぶちくぞカッコええつちやーねー」

●「あ」は「あ」の意ですが、このポイントが「あ」です。山口弁難解ワード

●「あ」は「あ」の意ですが、このポイントが「あ」です。山口弁難解ワード

●「あ」は「あ」の意ですが、このポイントが「あ」です。山口弁難解ワード

●「あ」は「あ」の意ですが、このポイントが「あ」です。山口弁難解ワード

●「あ」は「あ」の意ですが、このポイントが「あ」です。山口弁難解ワード

●「あ」は「あ」の意ですが、このポイントが「あ」です。山口弁難解ワード

●「あ」は「あ」の意ですが、このポイントが「あ」です。山口弁難解ワード



青木幸子教諭

えスカートが短いわーや」って足をたたきまわされたんよおー。もおよいよーすかーん

小室先生 ○ここで覚えていただきたいのは「はぶてる」で、ふてくされる、イジケルの意味です。つぎに「たたきまわす」ですが、「たたく」という動詞の下に「まわす」をつけて「ひどくくする」の意味で使います

ナレーター ○それでは山口県人の日常会話のレッスンです

○「びっくりしちゃったあ」を山口弁で言うと

●「はーたまげた」

●「ヤダーアーは？」

●「すかーん」

●「ちがうわよ」

●「うんにゃ」

●「なにこれ」

●「なんなんこれ」

○ここからは応用編をレッスンしましょう

●行かないことにしましよー

●行かまーやー

●困ったわ、(テストの勉強) 私全然やってないの

●わやじゃーね、うちぜんぜんやつちやらんわー

●ねー

●いかがでしたか？これで山口弁が共通語になつても大丈夫。では最後に山口弁のラップでお別れしましょう

山口弁のあのそにこのそ

ちよーちよーきいてえ

よいよあーすかーん

ふちえらいつちや

部長の石丸由香さん(二年)

も「全国大会で山口弁のよさや面白さを知ってもらい、全国に広めたい」とはりきっています。

## うちら山口がぶち好き

「ザ・山口弁講座」に出てくる方言は日頃から私たちが使っている山口弁」と放送部員の皆さん。ほとんどの部員

が山口市の出身。

「都会の方が勉強や仕事をしやすい環境と思う」「自分のやりたいことができそう」「活気に魅かれる」と都会への憧れがまず口に出ますが、「暮らしやすい」「ホッとする街」と故郷山口市への思いもしっかりと持っています。「うちらやつぱり山口がぶち好きなんじゃーね」。



### ホームヘルパー養成講座 (3級)

- 期日 平成8年2月6日～3月8日、毎週火・金曜日
- 場所 全労済山口県本部(大内矢田360)
- 募集人員 35人(選考による)
- 参加費 5,000円(資料・教材費・調理実習費など)
- 申込期限 12月20日
- 申し込み 電話で仮受付をし、受講申込書を後日発送します
- 問い合わせ 全労済山口県本部「ホームヘルパー養成講座」係(☎27-5000)へ

期日	時 間	教 科 名
2月6日	12:30~13:00	開 講 式
	13:00~15:00	ホームヘルプサービス入門
2月9日	10:00~12:00	障害者の福祉
	13:00~15:00	老人の福祉
2月13日	10:00~12:00	介護概要
	13:00~15:00	医学の基礎知識
2月16日	10:00~12:00	老人と障害者の心理
	13:00~15:00	対人援助技術
2月20日	10:00~12:00	家事援助入門(家政概論)
	13:00~15:00	老人の食事
2月23日	10:00~16:00	食事の実習
2月27日	10:00~12:00	老人家庭訪問技術
	13:00~15:00	同 上
3月1日	10:00~15:00	老人家庭訪問技術講習
3月4日	8:30~16:30	実 習
3月8日	11:00~13:00	終 了 式

### 親子でつくるたこづくり教室

- 日時 12月16日(土) 午後2時～4時
- 場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13)
- 対象 市内の小学生・中学生とその保護者
- 募集人員 30組(先着順)
- 材料費 400円
- 申し込み 12月6日から(月曜日を除く)市児童文化センター(☎22-4285)へ



### 都市景観に関する作品募集

- 内容 まちなみやたたずまい・風景などについて、好きなどころ、ふだん考えていること、思うことなどを表現したもの
- 作品 作文、絵画、写真など自由(未発表のものに限る)
- 応募締め切り 平成8年1月末日
- 賞 応募者全員に参加賞
- 応募方法 応募部門(一般の部、小・中学生の部)・住所(学校名)・氏名・電話番号を記入して、市都市計画課(亀山町2-1☎22-4111)へ



### 山口市のテレビ番組案内

#### 『やまぐちしま専科』

山口朝日放送「5時からワイド」の1コーナーとして、毎週水曜日の17時30分頃から5分間放送。

#### 『私たちのまち山口』

毎週日曜日11時40分から5分間、テレビ山口で放送。

#### 『山口市からのお知らせ』『山口のんた情報』

山口ケーブルテレビの12chで、毎日9時30分・13時・20時・23時から。

10分間の『山口市・小郡町からのお知らせ』は1日4回。20分番組の『山口のんた情報』は『小郡あのね』と交互に1日2回放送。

### 目標は無ネズミ社会

12月から来年2月までの3か月間は、ネズミ一斉駆除期間です。ネズミは、冬場に屋内に侵入し、春の増殖の時期を迎えます。この期間中に、ネズミの撃退に取り組みましょう。

#### 1.まずは敵(ネズミ)を知ろう

彼らは通常と異なった状態を警戒し、夜間に行動を開始します。また、隅や物陰を通路とします。



下水口や通気口などに網や格子をつけ、通路をふさいで侵入を防ぐ、ゴミ・残飯など、ネズミのえさになるものを置かないなど、整理・清掃を心がけましょう

- 種類とその生息場所
  - ・ハツカネズミ…屋内、納屋
  - ・クマネズミ…天井裏、壁のすき間など
  - ・ドブネズミ…台所、床下、下水溝など

#### 2.もし、ネズミを見つけたら

最も効果的な方法は、毒えさを食べさせることです。

まず、殺そ剤を物陰や隅に每晚仕掛けます。ネズミはすぐには死にません。効果が現れるまで4～7日かかりますが、毎日えさを補給しながら、根気よく続けてください。また、駆除後はネズミの死体と残った毒えさを回収し、二次被害を防止することも大切です。

※殺そ剤は人畜に有害です。子どもの手の届かない所に保管し、誤って口に入れた場合はすぐに吐き出し、医師の診断を受けてください



### 冬休み絵画教室

- 場所 市児童文化センター
- 講師 1年生：亀山滯子先生  
2年生：田島穂子先生
- 申し込み 12月5日～9日の午前9時～午後5時の間に、市児童文化センター備え付けの所定の申込書で、直接同センター(湯田温泉五丁目2-13☎22-4285)へ
- ※画用紙・画板・筆洗は、当センターで準備します
- ※申し込み多数の場合は、夏休みの絵画教室を受講されていない方を優先します

対 象	日 時	定員	材料費
小学1年生	12/24(日) 9:30~12:00	30人	100円
小学2年生	12/24(日) 13:30~16:00	30人	100円

- ◆ 初めに児童手当を受けようとするとき  
現在児童手当を受けていて、養育する児童が増えたととき、または少なくなったとき
- ◆ 申請方法 二・六・十月の中旬に、前月分までの児童手当(四か月分)が、申請された口座に振り込まれます
- ◆ こんなときは早めに手続きをします  
・手続き場所 市児童家庭課・各出張所(公務員は勤務先)
- ◆ 問い合わせ 市児童家庭課(☎22-4111)へ

- ◆ 支給額(月額)
  - ・第一子 五千元
  - ・第二子 五千元
  - ・第三子以降 一万元
- ◆ 支給方法 二・六・十月の中旬に、前月分までの児童手当(四か月分)が、申請された口座に振り込まれます
- ◆ 児童手当の支給は、請求された月の翌月分からとなります
- ◆ 特別給付の受給者が退職したとき
- ◆ 児童手当を受けている人が公務員になったとき
- ◆ 児童を養育する人が変わったとき
- ◆ 別の市町村から転入したとき、または他の市町村へ転出するとき

## 児童手当

一人目から支給されます



### 心身障害児の療育相談会

- 日時 12月14日(木)午後1時～4時30分
- 場所 山口県身体障害者福祉センター(八幡馬場36-1)
- 対象 心身に障害を持つ(疑いも含む)乳幼児とその保護者
- 相談担当者 小児科、整形外科、精神科の医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市高齢障害課(☎22-4111)へ

### シルバー人材センター 入会説明会

- 日時 12月19日(火)午後2時から
- 場所 (社)山口市シルバー人材センター研修室(上堅小路89-1/山口しあわせプラザ2階)
- 対象 市内在住でおおむね60歳以上の健康な方
- 説明会内容 ビデオ上映、入会手続き説明(所要時間約1時間)
- 問い合わせ (社)山口市シルバー人材センター(☎24-5396)へ

### NHK海外たすけあい ～あなたのやさしさを～

海外の恵まれない人々に援助の手を差し伸べる「NHK海外たすけあい」を、12月1日～25日の間実施します。主に自然災害や戦争・紛争などの犠牲者に対する国際援助事業、および発展途上国を対象とした開発協力事業の充実・発展に役立てることにしています。

- 皆様のご協力をお願いします。
- 受付窓口  
郵便局・取扱い表示のある金融機関・農業協同組合・NHK各放送局・日本赤十字社山口県支部および関係施設
  - 問い合わせ 日本赤十字社山口県支部(☎22-0102)へ

## 募集コーナー

### 「わが家の家計簿・生活設計」体験談の募集

- 内容 家計簿をつけた体験・生活設計を立てた経験。いずれかの体験談であれば内容は自由
- 原稿 2,000字(400字詰原稿用紙5枚)以内で、住所・氏名(ふりがな)・職業・年齢・電話番号・家族構成・記帳年数を明記
- 募集期間 12月1日～平成8年2月末日
- 賞 県特選2編(中央審査会に推薦)、県秀作4編、県佳作数編、応募者全員に記念品
- 発表 平成8年6月(予定)
- 応募先 県貯蓄推進委員会(滝町1-1/山口県県民生活課内☎33-2608)へ



### 県臨時教員(常勤・非常勤) 希望者の登録

- 職務内容 高等学校および特殊教育諸学校教員の産前産後休暇・育児休業・病気休暇などの補充の臨時教員
- 勤務形態 常勤または非常勤
- 採用方法 臨時教員希望者を登録し、必要に応じて採用します
- 資格 教員免許状を有する35歳以上の方(特に家庭・農業・商業の教員免許状を有する方)
- 問い合わせ 県教育庁教職員課(滝町1-1☎33-4550)へ

### パソコンロータス1.2.3講習

- 日時 平成8年1月8日～12日、午後1時～5時(5日間)
- 場所 県立東部高等産業技術学校
- 内容 表計算、グラフ作成、データベース作成
- 募集人員 20人(応募者多数の場合は抽選)
- 受講料 4,000円
- 申し込み 往復はがきに講習名・住所・氏名・年齢・職業・連絡先の電話番号を記入のうえ、12月20日までに山口県立東部高等産業技術学校(〒753徳山市下馬屋163-1☎0834-28-2233)へ



### 山口市合同短歌大会

- 日時 平成8年2月11日(日)午後1時～4時30分
- 山口県婦人教育文化会館
- 参加資格 市内に在住または勤務している人、市内の短歌グループに所属している人
- 作品 1人1首(雑詠、未発表作品)、住所・氏名・電話番号を明記してください
- 会費 1,000円(作品とともに小為替を同封するか、現金書留で送付してください)
- 送付先 平成8年1月10日(必着)までに、県婦人教育文化会館内短歌大会係(湯田温泉五丁目1-1☎22-2792)へ

### 音声・FAX情報サービス 電話ガイド

やまぐちお茶の間市役所  
ご家庭の電話やFAXで、市役所への届出や手続きの方法、施設の利用案内、催しものなどの情報を知ることができます  
◇フリーダイヤル  
0120-000-6603

## 新成人のみなさんへ

市では、「新成人のつどい(成人式)」を平成八年一月十五日に市民会館で行います。時間は、午後一時三十分から午後三時までです。該当者は、昭和五十年四月二日から昭和五十一年四月一日の間に生まれた人です。案内状は、平成七年十二月一日現在の住民基本台帳をもとに作成し、十二月末に送付する予定です。多数のご参加をお願いします。

他市町村に登録している人で参加を希望する人は、市教育委員会生涯学習課(☎22-4111)、またはよりの公民館へ申し出てください。

## 九州三社詣で

- 期日 平成八年一月七日(日)
- 行程  
市民会館小ホール前(午前七時出発)→小郡IC→太宰府IC→太宰府天満宮(自由食)→宮崎八幡宮→宮地嶽神社→古賀IC→小郡IC→市民会館(午後七時帰着予定)
- 募集人員 八十人(先着順)
- 参加費 大人五千九百円 身障者・子ども五千二百円
- 申し込み 市交通局(知事登録国内旅行業第四十四号☎22-2555)へ

## 編集後記

▽師走の声を聞くと何となく、あわただしさを感じます。この一年の仕事の仕上げや、新しい年への準備で、刻々と日々が過ぎていきます。この忙しさにまき込まれ、思わぬ交通事故などにあわないう、この一カ月を無事に過ごし、新しいよい年を迎えたいものです。

▽近年、農業をとりまく環境は大きく変わりつつあります。今回は、ユニークな農業に取り組んでおられる方々を紹介しました。みなさんも何かに挑戦してみたいかがでしょう。



# 健康コーナー

## 3歳児健康診査

- 期日・対象地区  
12月13日(水) 湯田・吉敷・平川・大歳  
12月20日(水) 大殿・白石・仁保・小鯖・大内・宮野
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 平成4年12月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(受診者は母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)
- 問い合わせ 山口環境保健所(葵二丁目5-69 ☎22-5111)へ
- ※当日、検尿がありますので取りにくい方は取って来てください

## パーキンソン病患者 家族交流会(翠陽会)

- 日時 12月6日(水) 午後1時30分～4時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 パーキンソン病患者およびその家族
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(葵二丁目5-69 ☎22-5111)へ(予約制)

## 心の健康相談

- 一般精神保健相談
- 期日 12月7日(木)
- 老人精神保健相談
- 期日 12月14日(木)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(葵二丁目5-69 ☎22-5111)へ(予約制)

## 山口地区

### 痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 12月12日(火) 午後1時30分～3時30分
- 場所 山口環境保健所
- 対象 痴呆性老人を介護している方など
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(葵二丁目5-69 ☎22-5111)へ(予約制)

## 1歳6か月児健康診査

- 期日・対象地区  
12月21日(木) 湯田・吉敷・平川・大歳  
12月22日(金) 大殿・白石・仁保・小鯖・大内・宮野
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象 平成6年6月生まれの幼児
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)
- 問い合わせ 市健康増進課(市保健センター ☎21-2666)へ

# 催し物とお知らせ

## 水道管の冬支度はもうお済みですか

寒さが厳しくなり、夜明けなど氷点下になると水道管や蛇口の中が凍り、器具が破損したりひび割れしたりします。

むき出しになった水道管や蛇口に発泡スチロールの保温カバーをして、寒さに気をつけましょう。

★凍ったとき  
急に熱湯をかけると、破損したり蛇口をいためることがあります。

★破損したとき  
元栓(止水栓、内バルブ)を締めて、市水道局(☎22-0004)または市水道局指定業者にご連絡ください。

## 犯罪のない 明るいな年末年始を

警察では、年末年始を迎えるにあたり、12月1日から平成8年1月3日まで、次の項目を重点とした検問や、警らなどの特別警戒取締りを行います。

- ◆金融強盗事件等凶悪重要犯罪の防止
- ◆暴力団対策の推進
- ◆悪質、危険な交通違反と暴走族の取締り
- ◆雑踏事故の防止  
市民のみなさんも一人ひとりが気をつけて、事件や事故の被害に遭わないようにしましょう。

## 戸籍手数料の改定

戸籍手数料令の一部を改正する政令により、平成8年1月1日から戸籍の謄抄本などの交付に要する手数料額が改定されます。

○問い合わせ 市役所市民課(☎22-4111)へ

事項	現行額(円)	改定額(円)
戸籍の謄抄本または記録事項証明書	400	450
除かれた戸籍の謄抄本または記録事項証明書	700	750
戸籍に記載した事項に関する証明	300	350
除かれた戸籍に記載した事項に関する証明	400	450
届出・申請の受理証明書または届書そのほかの書類の記載事項の証明書	300	350
上質紙を用いた婚姻・離婚・養子縁組・養子離縁または認知の届出の受理証明書	1,300	1,400
届書そのほかの書類の閲覧	300	350

## 山口女子大学演劇部公演

- 期日 12月16日(土)
- 時間 1回目:午後1時30分開演  
2回目:午後6時開演
- 場所 C・S赤れんが
- 演目 「レンタル・ファミリー」
- 入場料 無料
- 問い合わせ 山口女子大学演劇部(☎20-5781)へ

## ご存じですか?

### 子ども人権オンブズマン(子どもの人権専門委員)

オンブズマンは、いじめや暴力、仲間はずれなどで悩み苦しんでいる人の相談にのって、解決に努力します。

一人で悩まないで、勇気を持って相談してください。秘密は守ります。

★伊藤美代子(仁保下郷186 ☎29-1303)



12月の休日当番医	外科系	内科系	外科系	内科系
3	柴田病院 山口27-2800	山県医院 山口22-0206	小川整形外科 小郡72-2887	上郷医院 小郡72-0916
10	小田整形外科 山口24-8972	野瀬内科小児科 山口27-2655	同仁病院 宇部65-2130	利重クリニック 山口89-4480
17	奥山整形外科 山口23-0022	奥田胃腸科内科 山口25-2188	三隅外科 小郡72-1003	たむら医院 山口89-4480
23	内藤クリニック 山口20-5588	青山消化器内科 山口23-1577	小林外科 小郡73-1515	山岸内科 小郡72-2788
24	斉藤外科眼科 山口24-3550	田中内科 山口27-5020	吉武医院 秋穂84-2330	田辺内科 小郡73-3778
29			共立病院 小郡72-0411	はまもと小児クリニック 小郡73-0616
30	奥山整形外科 山口23-0022	田原小児科 山口22-3207	共立病院 宇部65-2200	河端内科 小郡72-3820
31	内藤クリニック 山口20-5588	山県医院 山口22-0206	共立病院 宇部65-2200	池田医院 小郡72-1002

診療時間: 午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月15日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	12月2日	12月9日	12月16日
内科系	河端内科 小郡72-3820	共立病院 宇部65-2200	上郷医院 小郡72-0916
外科系	小林外科 小郡73-1515	小川整形外科 小郡72-2887	同仁病院 宇部65-2130

■市外局番 小郡:0839 宇部:0836 秋穂:0839

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ





**西京高校 大会新で七連覇**

第七回山口女子駅伝競走大会・第十回山口県高等学校女子駅伝競走大会兼女子第七回全国高等学校駅伝競走大会山口県予選会が、十一月十二日、維新公園陸上競技場をスタート・ゴールとする山口循環ハーフマラソンコース(二・一・〇九七五キロ)で行われました。出場したのは、一般が十四チーム、高校が二十四チーム。一般の部は、沖電気宮崎が1時間8分26秒で二年連続の優勝を飾り、高校の部は、西京高校が1時間9分44秒の大会新記録で七連覇を達成しました。



**△箏曲組歌発祥の地記念碑 建碑30年を祝う**

「箏曲組歌発祥之地」建碑30周年記念式典が11月10日、八坂神社境内の碑前であり、全国各地から琴や尺八などの邦楽関係者約200人が出席して30周年を祝いました。式典は正派邦楽会が主催。神事後、中島清子理事長が「30年の月日の中に碑の風格が増した感じがします。」とあいさつをされました。箏曲組歌は大内文化を母体として生まれ、山口が「箏曲組歌発祥の地」とされています。



**△きれいになったね 山口市**

11月の「全国青少年健全育成強調月間」の一環として19日、青少年社会参加活動が市内の206町内会で行われました。佐山地区国道190号線沿いでは佐山・嘉川両自治会と山口市環境を守る会が「空き缶ゼロの日」を実施、300人の参加者が「ほく、一緒に行こうか」とさそい合ったりして楽しく清掃作業をしました。



**△秋の一日を親子でふれあい**

秋晴れの11月11日「みんなおいでよ 親子ふれあいジャンボリー」が県スポーツ文化センターで開かれました。メインの大なわとび大会には約350人が参加し、熱戦をくりひろげました。このほかバザーやスポーツウルトラクイズ、腕ずもう大会もあり一日中多くの家族連れでにぎわいました。

**▽国道376号沿いで農産物即売！ ルーラル315・376フェスタ**

11月18日・19日、仁保井開田のバス停近くでぶどう、野菜、ハーブ、豆などの農産物が即売され、温かいソーメンがふるまわれました。このイベントは、県農山漁村女性連携会議と関係11市町村で構成されるルーラル315・376フェスタ推進協議会が実施したもの。国道315号と376号沿いの県内29か所ではいろいろな催しものがあり、これらの会場5か所をまわるスタンプラリーも行われました。(ルーラル=いなかの)



**△本場のフラメンコに大喜び**

宮野のふしの学園で十一月九日、スペイン留学中のフラメンコダンサー、河野麻耶さんによるフラメンコの特別公演が行われました。河野さんは、美東町(父親の出身地)の「洞くつフラメンコin景清洞」に出演のため一時帰国、光永レイ子さんの仲立ちで同園を訪れました。真っ赤な衣装をまとった河野さんが本場仕込みのフラメンコを披露すると、園生は大喜び。途中ステージで一緒に踊る場面も。園生たちは「また見てみたい」と目を輝かせていました。



### イチゴの実がうれしい



田中久美子さん（若宮町）は、昭和六十三年、お母さんが病で倒れられたとき勤めをやめ、それまでやったこともない農業を始め、今年の夏からは、イチ

ゴの水耕栽培にほとんど一人で取り組まれています。畑で栽培するイチゴは重労働で省力化できないかと思っていたやさき、農業新聞でイチゴが水耕栽培できることを知り、たまたま県の農業試験

場で水耕栽培を見てこれだと決心、日高研究員に教わりながら始めました。水耕栽培は、まず、ビニールハウスの中に鉄骨やビニールの棒で棚づくり。その棚の上に発泡スチロールで溝を作り、黒いビニールを張ってイチゴの苗を植えます。



水はポンプからくみ上げて循環させ、これに粒状の肥料を溶いてやり、栽培するということ。方法は、収穫量も増えるという。今は無我夢中でやっているが、いろいろと目新しいことがある、毎日毎日が大げさにいえばスリルと喜びがあるという感じ。イチゴの実がうれると、ヤッタという充実感を味わうことができる」と嬉しそうに話されました。

### ハナツコリーでニッコリ

ハナツコリーは中国野菜サイシン（ハクサイの仲間）とブロッコリーをかけ合わせ、県農業試験場で生まれた新しい野菜です。

市内の名田島地区では、河村喜代子さんがテレビで試食会を見たのがきっかけとなり、八人の仲間で極早稲コシヒカリの収穫がおわった田んぼ七アールに植えました。十一月初旬から収穫が始まり、月・水・金曜日に四人ずつが交代で早朝から摘み取り、出荷しています。



ハナツコリーは、県下八市町村で今年から作られており消費者にも好評。JA山口市名田島婦人部（山下富子部長）では、どんな野菜かを知ろう



と今年二百人の部員に五本ずつ苗を配布、将来名田島の特産にと期待されています。ハナツコリーにくらべ、茎がやわらかく甘みのあるのがハナツコリーの特徴。天ぷらや、固めにゆでてあえものや炒めものにするとおいしく、お酒のつまみにもピッタリだそうです。お父さんもニッコリでしょう。

### 色とりどりの農産物

農業は後継者不足をはじめ、新食糧法の施行や外国産米の輸入などで厳しい環境の中にあります。そんな中で、新しい時代の農業を目指し、また、豊かな生活への関心が高まる消費者にも喜んでもらおうとがんばっておられる方々を紹介いたします。

### グループで楽しく葉ポタンづくり

「色鮮やかでしょう」とJA山口市大内支所婦人部のフレッシュミセス部会（中村マチ会長、十五人）の皆さん。この日、荒瀬澄枝さんの家に集まったのは、内田昭子さん、栗林久美江さん、中村マチさん、山久厚子さんの四人。フレッシュミセス部会では、葉ポタンづくりに取り組まれています。葉ポタンはアブラ



草の越冬。まず、七月下旬に土壌消毒し、八月上旬に種まき。ポットに仮植して苗を育て、



八月下旬にそれぞれの家の畑に定植。この定植までが暑さや大雨、台風などで難しいとのこと。そして、十月中旬から色づき始めたそうです。「台風のほかに、虫の予防が大変。また、土をつけて販売するので、毎年畑の土が少なくなるのが悩みの種です。でも、みんなで助け合えるし、うまくできたときの喜びがあるので、くじけることはありません。これからも楽しくやっていきたい」と笑顔の皆さん。皆さんが大事に育てた葉ポタンのうち約二千本は、十二月九日・十日のJA山口市の「ふれあい農業まつり」で販売されます。

仁保の菌床シイタケ



「山が紅葉するのを見て、すごく幸せだなと思っています」と仁保の自然を満喫される宇井さん夫婦。昨年十月、新規就農者として大阪府から山口市に引越してこられました。

### のびのびとシイタケづくり



妻の豊子さんは、市の「ニューファーマー研修支援事業」により、菌床シイタケの栽培を勉強されています。菌

床シイタケは、ハウスの中で一年中収穫できる作物。菌の植えつけられたブロック状の菌床（細かく砕いた木を固めたもの）で栽培します。現在、夫の勇さんと協力し、このシイタケを発生させるハウスを建設中。勇さんは元、電子回路の設計の仕事をしていました。この度、シイタケ栽培に威力を発揮する「積算温度計」を製作。「仁保に恩返しをしたいですね」と話されます。こうして二人で協力して作ったシイタケ。来年の十月頃までには皆さんの食卓に届けられることでしょう。